

保護者用

SUN ネット端末ルールブック (小学校 iPad 版)

児童用ルールブック

サン たんまつ
「SUNネット端末」を

あんぜん かつよう
安全に活用するためのルールブック

しょうがっこう アイパッド ばん
(小学校 iPad 版)

だい ばん
第5版



すいたしきょういんかい
吹田市教育委員会

れいわ ねん がつ
令和7年4月

保護者の皆様

文部科学省が進めるGIGAスクール構想の実現により、吹田市も児童に1人1台のタブレット（iPad）を配備しました。

児童には、タブレットを安全に学びに活用できるよう、各校では、左に示しているルールブックに沿って指導しています。

本ルールブックでは、各ページにおいて、左側に児童用ルールブックを示し、右側に解説等を掲載する形式で、保護者用としてまとめました。タブレットを持ち帰った際は、こちらの内容を確認ください。

SUN ネット端末は ワクワク学べる道具

SUN ネット端末(学習用端末)として iPad を貸し出します。

SUN ネット端末を使えば、世界の人とつながることができます。

又に関心なことを伝えることができます。

知りたいことを知ることができます。

自分の表現したいことを自由な形で表現できます。

学び方はみなさんの工夫次第で無限大。

さあ「新しい学び」の扉を開きましょう。

SUN ネット端末を使うときの約束

- (1) SUN ネット端末は学習のために使しましょう。
- (2) SUN ネット端末は大切に使しましょう。
- (3) SUN ネット端末はルールを守って使しましょう。



「SUN ネット端末」とは、G I G A スクール構想で配備した児童用タブレットのことです。G I G A スクール構想用に整備したネットワークを吹田市を象徴するモニュメントである太陽の塔にちなんで「SUN ネット」、タブレット端末を「SUN ネット端末」と名付けました。

SUN ネット端末 (iPad 第7世代) 各部の名称と機能

iSight カメラ
(カメラ撮影)

スリープ/スリープ
解除ボタン
(長押しで電源 ON/
OFF)

FaceTimeHD カメラ
(インカメラ撮影)

音量ボタン
(音量を上げる/下げる)

ホームボタン
(ホーム画面に戻る)

Lightning コネクタ
(Lightning ケーブルと
接続して充電)



(1) SUNネット端末は学習のために使しましょう。

SUNネット端末があれば、どんなことができるようになるのでしょうか。

- ① わからないことや知りたいことをすくなくわしく調べることができます。
- ②授業でSUNネット端末を使うことで、自分の考えを持ち、考えようとする姿勢が身につきます。
- ③自分の考えや友達、先生の考えを交流しやすくなり、互いの考えを共有し深めることができます。
- ④自分の考えを整理し伝える力が伸びます。

各校で決めたルールを加筆してください。

〇〇小学校のルールを守って使しましょう。

- ①登校したら…充電保管庫から取り出し、つくえの引き出しにきちんとしまっておきましょう。
- ②授業中は…机の上に置いてつかいましょう。
- ③休み時間は…机の上に置いたままにせず、必ず机の中に入れましょう。休み時間に使うときは、必ず先生の許可を得て使しましょう。
- ④下校するときは…充電保管庫にきちんと入れましょう。
- ⑤持ち帰るときは…必ず先生の指示にしたがって持ち帰りましょう。



SUN ネット端末を活用すれば、様々なことができるということを表しています。これからの児童は文房具と同じように SUN ネット端末を活用しながら主体的に学びを広げていきます。

ここは、各小学校で決めるルールです。お子様の学校でどのようなルールになっているか確認してください。

サ シ たんまつ たいぜつ つか
(2) SUNネット端末は大切に使いましょう。

長く大切に使いましょう。
学年が上がるときには、そのまま持ち上がります。
そして、卒業する時には、学校へ返します。

①きれいな手でつかいましょう。

②落とさないように使いましょう。

落としてしまうと、ガラスが割れて傷が入ります。

③水にぬらさないように使いましょう。

④教室から持ち出して利用するときは、落とさないように気をつけて持ち運びましょう。

例えば、卒業のように落とさないようにしっかりと持って、持ち運びましょう。



⑤持ち帰るときは、必ずかばんの中に入れてください。

強いゆれや衝撃が加わると、使えなくなることがあります。



SUN ネット端末は学校から児童一人ひとりに貸与されているものです。転出や卒業する時には学校へ返却してもらいますが、それまでは同じ端末を使い続けます。返却した端末は、新入生や転入生などが使うので、大切に使うように学校で指導しています。

サン たんまつ まも つか
(3)①SUNネット端末はルールを守って使いましょう。

SUNネット端末の正しい使い方を身につけるため、またさまざまなトラブルをさけるために、次のルールを必ず守りましょう。
ルールを守れない時は、使うことはできません。

1. ほかの人のSUNネット端末にはさわりません。
2. SUNネット端末の貸し借りはしません。
3. 自分のID・パスコード・パスワードを人に教えません。
また、人のID・パスコード・パスワードをのぞきこんだり、教えてもらったりしません。
4. ほかの人のID・パスコード・パスワードを使ってログインする「なりすまし」はしません。(法律で禁止されています。)
5. パスコードの入力を10回連続で間違えると、SUNネット端末自体がロックされます。万が一このようになった場合は、担任の先生に相談しましょう。
6. 学習に必要なインターネットサイトは利用しません。
7. SNS、Webメール、クラウド、動画投稿サイトのサービスは利用しません。
※SNS、動画投稿サイトについては、学習に使用する場合に限って、閲覧(見ること)ができます。
8. 学習に関係のない写真や動画などのデータは保存しません。
9. アプリは、先生の指示にしたがって必要な時にインストールします。
※使っていないアプリは「SelfService」に入っています。
10. Bluetoothは原則使用しません。
11. SUNネット端末がこわれたり、動かなくなったり、なくなったりした場合は、すぐに担任の先生に相談しましょう。



ID・パスワードはデジタルの世界において、児童一人ひとりがインターネット上のサービスを利用する際に必要
なとても大切なものであり、他人に教えたりするものでは
ありません。そのため、学校で管理するのではなく、
自分で管理するように指導しています。また、自分のパ
スコードやパスワードは保護者と一緒に決めることとし
ていますので、よろしくお願ひします。

(本ルールブックの最後に管理票を付けています。ご家庭での
パスコード・パスワードの管理に活用ください。)

有害なサイトにアクセスしないようにフィルタリング機能
が働いていますので、ご安心ください。

故意や重大な過失があった場合、またはルールブック上
で禁止されている行為による故障、破損は弁償の対象と
なることがありますが、通常の教育活動での故障、破損
等は対象とはなりません。紛失時は、必ず警察に届けた
うえで学校に連絡してください。

サン たんまつ まも つか
(3)②SUNネット端末はルールを守って使いましょう。

各種ソフトウェアを使うときの注意

■ミライシード

1. ミライシードの「じぶん BOX」に自分のデータを保存します。
(SUNネット端末に残しません。)
2. 授業に関係のないデータや写真などを個人フォルダに保存しません。
3. ほかのクラスや授業に関係のない子どもどうしの交流及び先生への個別の連絡はしません。

■Office365-Teams

1. 授業に関係のないファイルは保存しません。
2. チームやチャネルの作成はしません。
3. ほかの人を検索したり許可なく子どもどうしでメッセージなどによる交流をしたりしません。

カメラ機能を利用するときの注意

1. SUNネット端末のカメラ機能は、学習の目的のみ使用します。
2. ほかの人を撮影するときは、撮影することや撮影したことを、相手にきちんと伝えます。
3. 撮影した相手がいやな思いをするものであれば、本人の目の前で削除します。
4. 撮影した写真を加工するときは、相手にきちんと伝え使用していいことの確認をします。
5. インターネット上に不適切なデータを公開した場合、完全に消すことはできないため、将来あなたが困ることになります。

授業等で活用するソフトウェアであるミライシードとMicrosoft Teamsの使用に関する注意事項です。学習にのみ児童が活用することを学校で指導しています。

カメラ機能の利用方法を誤ると、肖像権の侵害や名誉棄損などにつながります。学校でもここに記載している内容を指導しますが、保護者の皆様もご理解いただき、お子様と一緒に確認してください。

持ち帰りのときの注意

1. 持ち帰るときは、必ず先生の許可を得てから持ち帰ってください
2. 充電ケーブルは（学校の状況に応じて記入）、自宅へ充電します。
3. 持ち帰り時のネットワーク接続は、自宅の Wi-Fi のみとします。
（外部のフリー Wi-Fi には接続しません。ただし、吹田市立中央図書館、吹田市立北千里図書館、青少年クリエイティブセンター、夢つながり未来館、男女共同参画センターは SUN ネット専用回線が整備されているので使用することができます。）

持ち帰ったときの注意

1. SUN ネット端末は学習のために使います。
2. 使う場所、使う時間、保管場所（充電場所）について、保護者と話し合い必ず守ります。
3. 歸ったことや、いやな思いをしたことがあれば、先生や保護者と相談しましょう。

健康に使うための注意

1. SUN ネット端末は姿勢よく使い、30cm 以上はなして見ましょう。
2. 30分に1回は画面から目を離し、遠くを見るようにしましょう。
3. くっすり寝るために、寝る1時間前からはデジタル機器を使わないようにしましょう。
4. 時間を決めて遠くを見たり、目がかわかないようにまばたきをしたりして、自分の目を大切にしましょう。

持ち帰ったときは、セキュリティの観点から、外部のフリー Wi-Fi への接続は禁止しています。ただし、児童用のルールブックにある5つの施設では接続が可能です。自宅では自宅の Wi-Fi にのみ接続してください。接続時には、自宅の Wi-Fi の設定 (SSID) 入力等が必要となりますので、サポートをお願いします。

SUN ネット端末は、児童が学習に使うための道具です。家庭に持ち帰った際は、使う場所、使う時間、保管場所（充電場所）を話し合い、決めてください。また、持ち帰った日は充電を行い、翌日は満充電で学校に持って来るようにしてください。なお、充電ケーブルは家庭のものを使用しても構いません。（各学校で適宜変更）

端末を使うときの健康面でのポイントを、本人の習慣として身につけられるよう、学校でも指導しますが、保護者の方にも気にかけていただけると効果的です。



パスコード・パスワード管理票

パスコード (数字4けた)	
ミライシードのパスワード (数字4けた)	
L-Gateのパスワード (アルファベット大文字・小文字・記号・数字 のうち3種類を組み合わせた8文字)	

決めたパスコード・パスワードを記入し、ご家庭で
管理ください。

非常時における SUN ネット端末を活用した具体的な取組 (非常時…2週間程度の学校・学年・学級閉鎖等)

1 非常時における学習保障に関する基本的な考え方

感染拡大を防止することと子供たちの健やかな学びを保障することとの両立を図っていくことが重要であり、臨時休業等の場合であっても、教職員が児童・生徒の日々の心身の状況を把握し、生活のリズムづくりや学習の歩みを止めることのないよう支援することが必要であると考えます。なお、Wi-Fi環境のない児童・生徒には、モバイルルータの貸し出しを行います。

2 非常時に、SUNネット端末を通して、家庭でできること

Microsoft Teams 等の使い方は、吹田市立教育センターのホームページでもご覧いただけます。⇒



校種	活動内容	使用するアプリケーション
小・中学校 共通	双方向通信 課題確認・提出	Microsoft Teams
	課題確認・提出	ミライシード オクリンク
		ミライシード ムーブノート
小学校	個別学習	ミライシード ドリルパーク
中学校		eライブラリ

使用するアプリケーションについては、学校ごとに指示があります。



3 具体的な取組 「オンラインホームルーム」の実施と「家庭学習課題」の配付・提出

○「オンラインホームルーム」の実施

Microsoft Teams を活用し、リアルタイムで、双方向にやりとりし、ホームルーム等を実施します。

○「家庭学習課題」の配付・提出

Microsoft Teams、ミライシード等で、教科書や補助教材を使った課題を配付します。家庭で個別に学習し、オンラインで提出できます。また、あらかじめ準備されているデジタル学習コンテンツの利用も可能です。

感染症罹患による入院等、個別の事情などにより、ICT を活用した学習支援等が困難な場合は、学校と御相談ください。

一日のスケジュール(活動例)

(活動の一例です。発達段階、ネットワーク環境に応じて、内容は変わります。)

9:30 接続準備 (Microsoft Teams)

9:50~10:20 (双方向通信)

朝の会・SHR 出席確認・健康観察

連絡:一日のスケジュール

課題の確認

午後の接続開始時刻の確認

10:20~13:00

「課題に取り組む時間」(昼食、休憩含む)

例) 教科書や補助教材の利用

→ 演習問題、音読、感想文等

13:00~13:20 (双方向通信)

連絡:午後のスケジュール

課題の確認

次の接続開始時刻の確認

13:20~14:30

「課題に取り組む時間」(休憩含む)

例) 作文、作品づくり等

14:30~15:00 (双方向通信)

終わりの会・終礼 今日のみ振り返り

課題の提出・明日の連絡